

それって「ネットいじめ」かも！

ネットいじめかも

グループチャットでの悪口や仲間はずれはもちろん、生成AIなどを使用して同級生の写真を加工したものを投稿する行為なども「ネットいじめ」になる場合があります。また、皆さんの何気ない一言や、いたずらのつもりで投稿・送信したものが、誰かを深く傷つけたり、大きな不快感を与えているかもしれません。普段自分が行っているSNSへの投稿やグループチャットでのやりとりが「ネットいじめ」となるようなものではないか、確認してみましょう。

ネットいじめの例

①何気ないSNS投稿が誰かを傷つける場合

体育祭で運動が苦手なA君を応援する動画を投稿する。



A君が最後まで頑張っていた！みんなで応援した👍🌟感動した😭

周りの人たちが感動してもA君にとってはどんな思い出だったのでしょうか？

自分のことをSNSなどへ投稿された人が、その内容を見て嫌な気持ちになれば、「いじめ」に該当します。



②生成AIなどを使用して同級生の写真を加工したものをグループチャットやSNSへ投稿する行為

本人が見ていないからといって、悪口を言ったり、無断で加工した写真やスタンプを投稿してはいけません。左の絵の様にB君が居ないグループチャットにB君の加工写真を送信した場合でも、ほかの人がその写真を「保存」して「拡散」することで、いずれはB君の目に触れることがあります。



楽しい思い出、SNSに出す前にちょっとストップ



2学期が始まりました。これから体育祭や文化祭、修学旅行といった、楽しいイベントが行われ、友達と写真や動画を撮る機会が増えると思います。しかし、写真や動画をSNSに投稿する前に、その内容について、よく考えましょう。

☑写真に写っている友達は、本当にSNSへの投稿OKしている？

☑自分や友達の名前、家、学校などの個人情報がわかるものは写っていない？

☑誰かが傷つくような内容は含まれていない？

一度ネットに出た情報を回収・消去することは不可能です。

もし、「この写真、SNSに載せても大丈夫かな？」と迷う場合は、保護者や信頼できる大人に相談したり、SNSへ投稿しない勇気を持ちましょう。

